

KLASS が保有する伝統デザイン資産が「mt」で商品化

—知的財産活用の新たな事例に—

KLASS 株式会社（本社：兵庫県たつの市、代表取締役社長：頃安雅樹）は、当社が保有する伝統的な和柄デザインが、カモ井加工紙株式会社のマスキングテープブランド「mt」に採用され、2026 年 1 月 29 日より発売されることをお知らせいたします。

当社では、京都の着物制作の初期工程で用いられていた数千点の「図案」のうち、約 350 点を高精細スキャン・修復し、デジタルデータとして保管・活用しています。これらは廃業等の事情で行き場を失った伝統的図案を「資産」として再生したもので、「歴史的デザイン資源の継承」と「現代のプロダクトへの活用」を目的に取り組んできました。



▲商品例（画像提供：カモ井加工紙株式会社）



▲図案

今回の採用は、当社の掲げる Mission「日本の『残すべき文化』を、新しい形で未来につなぐ」を体現するものであるとともに、当社が標榜する“2.4 次産業型企业”として、機械メーカーの枠を超え、保有資産をベースにしたサービス提供や新たな収益機会の創出に結びつく重要なステップとなります。

当社は今後とも、機械メーカーとしての技術力に加え、デジタルアーカイブをはじめとする知的資産の利活用を通じ、事業領域の拡大と価値提供モデルの多様化に取り組んでまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

KLASS 株式会社 IR 担当

TEL：0791-62-1771 URL：<https://www.klass-corp.co.jp/inquiry>